



平成29年10月20日

各位

会社名 東洋シャッター株式会社
 代表者名 代表取締役社長 岡田 敏夫
 (コード番号5936 東証 第1部)
 問合せ先 代表取締役専務経営企画統括部長
 丸山 明雄
 (TEL 06-4705-2125)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年5月12日に公表いたしました業績予想につきまして下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成30年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正 (平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 8,500	百万円 300	百万円 250	百万円 150	円 銭 23 66
今回実績値 (B)	8,590	160	130	70	11 04
増減額 (B - A)	90	△140	△120	△80	-
増減率 (%)	1.1	△46.7	△48.0	△53.3	-
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	8,076	248	214	125	19 82

2. 平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 19,000	百万円 800	百万円 700	百万円 450	円 銭 70 98
今回修正予想 (B)	19,000	400	330	190	29 97
増減額 (B - A)	0	△400	△370	△260	-
増減率 (%)	0.0	△50.0	△52.9	△57.8	-
(ご参考) 前期通期実績 (平成29年3月期)	17,820	756	709	440	69 46

修正の理由

第2四半期累計期間は原材料の予定を上回る高騰に加え、収益性が高い中小型案件の減少もあり、重量シャッターのマーケットは弱含みで推移いたしました。その結果、案件の受注競争が激化しました。またその傾向は下期も継続すると見込まれることから、上記のとおり第2四半期連結累計期間と通期業績予想を修正いたします。

なお、配当予想につきましては平成29年5月12日公表の予想から変更はありません。

※上記予想は、本資料発表日現在における入手可能な情報に基づいて算出しておりますが、実際の業績は今後の様々な要因により、記載の予想数値と異なる可能性があります。

以上